

電子式吊秤

COSMO Jr.

コスモジュニア

取扱説明書

《 目 次 》

	頁
1. はじめに	2
2. ご使用になる前に	3
3. 外観図及び各部の名称	4
4. 表示部及びキー操作	4
5. バッテリー	6
6. 各機能の説明	7
7. 仕様表	9
8. サイズとモデル名	10
9. エラーメッセージ及びトラブルシューティング	11
10. 品質保証とアフターサービス	12

1. はじめに

この度は、吊り秤コスモジュニアをお買いあげいただき誠に有り難うございました。

この計量機は、厳しいテストをクリアし、皆様にご満足いただける性能を備えております。使いやすく、見やすい表示方式の上に、多機能を備え、多種多様な用途にてご使用いただけるよう設計されております。

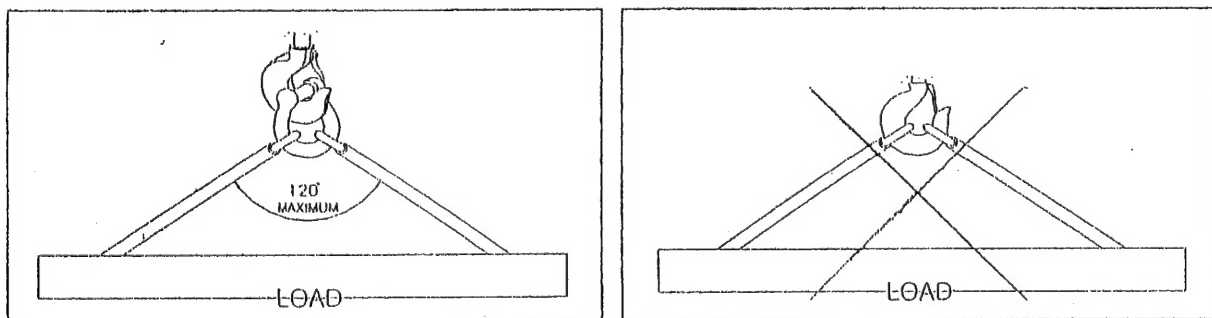
お使いいただく前にこの取扱説明書をお読みいただき、正しい取扱いで作業をしていただくようお願い申し上げます。

2. ご使用になる前に

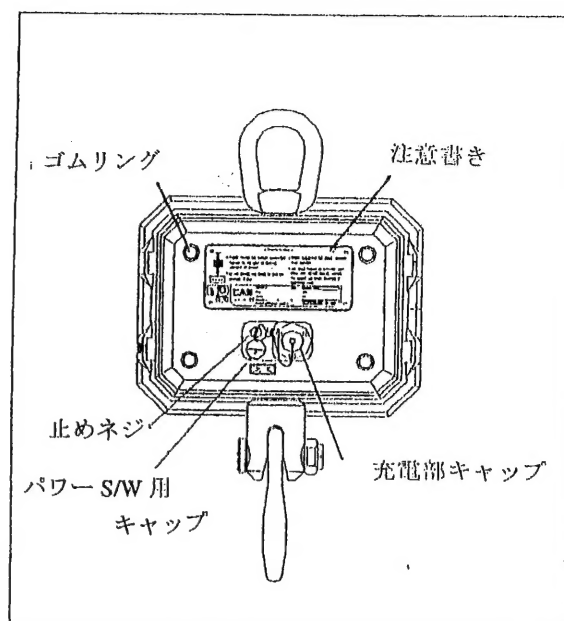
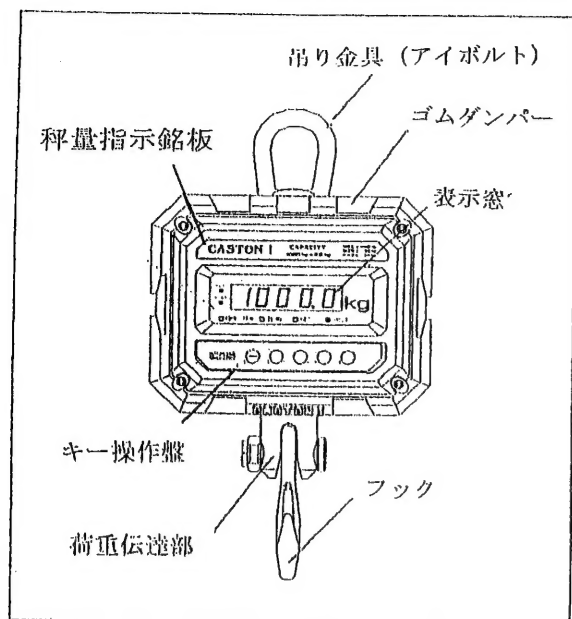
まず、コスモジュニアを設置する時に、吊り穴から外れないように、フックの安全ピンを固定して下さい。

また、以下の事柄にご留意下さい。

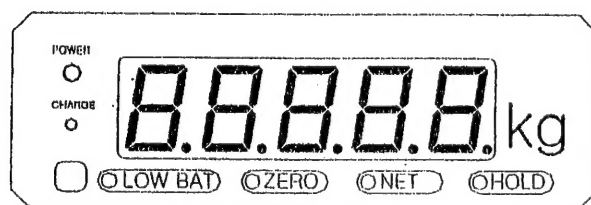
- ☐ 秤を安定させて下さい。
- ☐ キーを必要以上に強く押さないで下さい。軽いタッチで押せます。
- ☐ 揮発性の洗浄剤を用いないで下さい。
- ☐ 雨のかからない場所に設置して下さい。
- ☐ 急激な温度変化のないようお願い致します。
- ☐ 高電圧の場所や過大な電気ノイズのある場所には設置しないで下さい。
- ☐ 湿気の少ない場所に設置して下さい。
- ☐ 直射日光の当たる場所、塵の多い場所ではご使用にならないで下さい。
- ☐ 過度な電気ノイズや振動のある場所ではご使用にならないで下さい。
- ☐ 計量中に秤の下に立たないで下さい。また、安全には充分ご注意下さい。
- ☐ 長時間ご使用にならないときは、電源スイッチを切って下さい。
- ☐ 荷重は、必ず垂直に下がるようにお願いします。(下図参照)



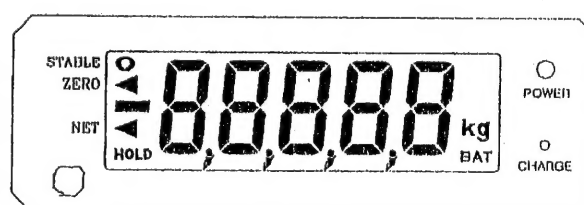
3. 外観図及び各部の名称



4. 表示部及びキー操作



LED TYPE



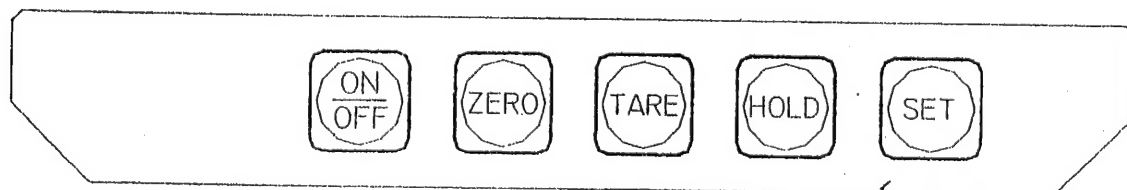
LCD TYPE

◆ 表示部

- | | |
|---------------------|--|
| (1) WEIGHT DISPLAY: | 重量値又はメッセージの表示 |
| (2) STABLE: | 現在の重量値が安定したら点灯 (LCD) |
| (3) ZERO: | 現在の重量値が 0 の時点灯 |
| (4) NET: | 現在の重量値が正味重量の時点灯 |
| (5) HOLD: | 不安定な物を計量する時に現在値を保持する時に点灯 |
| (6) LOW BATTERY: | バッテリー残量が少ない時、充電が必要な時に点灯 (LCD タイプの場合 = BAT) |
| (7) CHARGING LAMP: | 充電が完了したら点灯 (緑のランプ) |
| (8) POWER LAMP: | DC 12V アダプターに接続した場合に点灯 |

◆ キーの名称と働き

- | | |
|--------------|--|
| (1) [ON/OFF] | 電源 入／切 |
| (2) [ZERO] | 表示を"0"にする |
| (3) [TARE] | 風袋の設定をする |
| (4) [HOLD] | 不安定な物（液体、生き物等）を計量する
際に使用 |
| (5) [SET] | 現在値を記憶させる、又、モード切替に使用
(CAL, TEST, SET) |



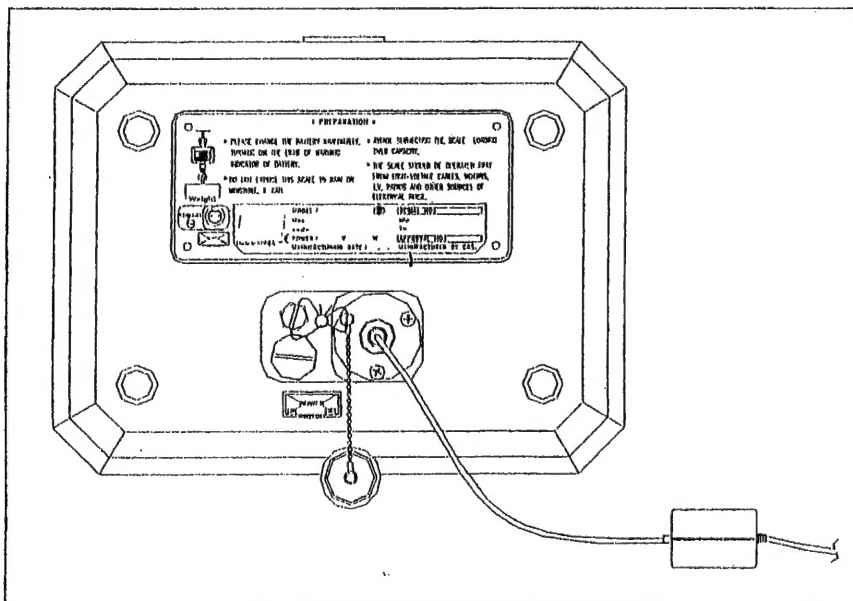
5. バッテリー

◆ 仕 様

- (1) 定格能力： 2000 mA
- (2) 定格電圧： 7.2 V

◆ 充 電

- (1) 裏側のパネルのジャック保護キャップをはずし、アダプターを下图のようにつなぐ。
- (2) アダプターを取り付けると、赤色のパワー ON ランプと、赤色の充電表示ランプが点灯。
- (3) 充電が完了すると、緑色の充電完了表示ランプが点灯。
完了までに4～5時間を要します。(バッテリーの状態によって充電時間は変わります)

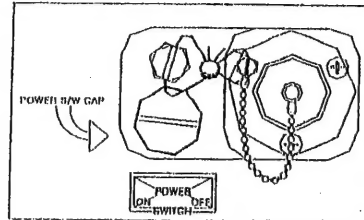


◆ バッテリー低下表示

- (1) LOW BAT ランプが点灯した後、バッテリーの過充電や消耗を防ぐためにLEDタイプでは1～5時間後、LCDタイプでは3～7時間後に自動的に電源が切れます。(バッテリーの状態により時間は変わります)
- (2) バッテリーが消耗すると、電源が切れる前に警告メッセージが表示されます。

6. 各機能の説明

ご使用の際には、裏側の電源スイッチが ON になっていることをお確かめ下さい。メーカーから出荷の際は電源スイッチは切っております。電源スイッチのキャップはコインで開閉します。下図参照



1. 操 作

(1) [ON/OFF] を押す

秤は表示面で自動テストが行われます。[ZERO] が表示されたら準備完了です。

2. ゼロ機能

(1) 0 の補正は負荷（最大秤量の±10%以内にして下さい）がかかった状態で且つ、動きが無い状態で行います。

【例】 重量値がずれている時に、[ZERO] を押すと、例えば20kgの表示がゼロに戻ります。

3. 風袋設定機能

(1) 風袋を使用する場合に使用

(2) フックに風袋をかけ、[TARE] キーを押す。秤はその重量を記憶し、[NET] ランプの表示とともに、[0] が表示されます。

(3) この場合、計量すると重量値は風袋を引いた値です。

(4) この状態を解除するには、荷重を外し、[TARE] を押します。[NET] ランプは消え、解除します。

※ 風袋を含んだ荷重が最大秤量を超えないようにして下さい。

4. ホールド（保持）機能

(1) 自動ホールド機能（計量の際は、いつもこの機能は働きます）

① 秤に何も吊り下げられていない状態（0 値の状態）で [HOLD] を押します。

② [AH on] が表示されます。

③ 秤の状態が自動ホールドモードになり [HOLD] ランプが点灯します。

④ ここで安定しないものを計量すると、"-----"が表示されます。次に、

変動している重量値の平均値が表示されます。

- ⑤ 値の変動幅が重量の± 10%を超える場合は、再度自動ホールドをします。
- ⑥ 自動ホールドモードを解除するには、秤の荷重を除いてから
[HOLD] キーを押します。[AHoFF] が表示され [HOLD] ランプ
が消灯し、解除されます。

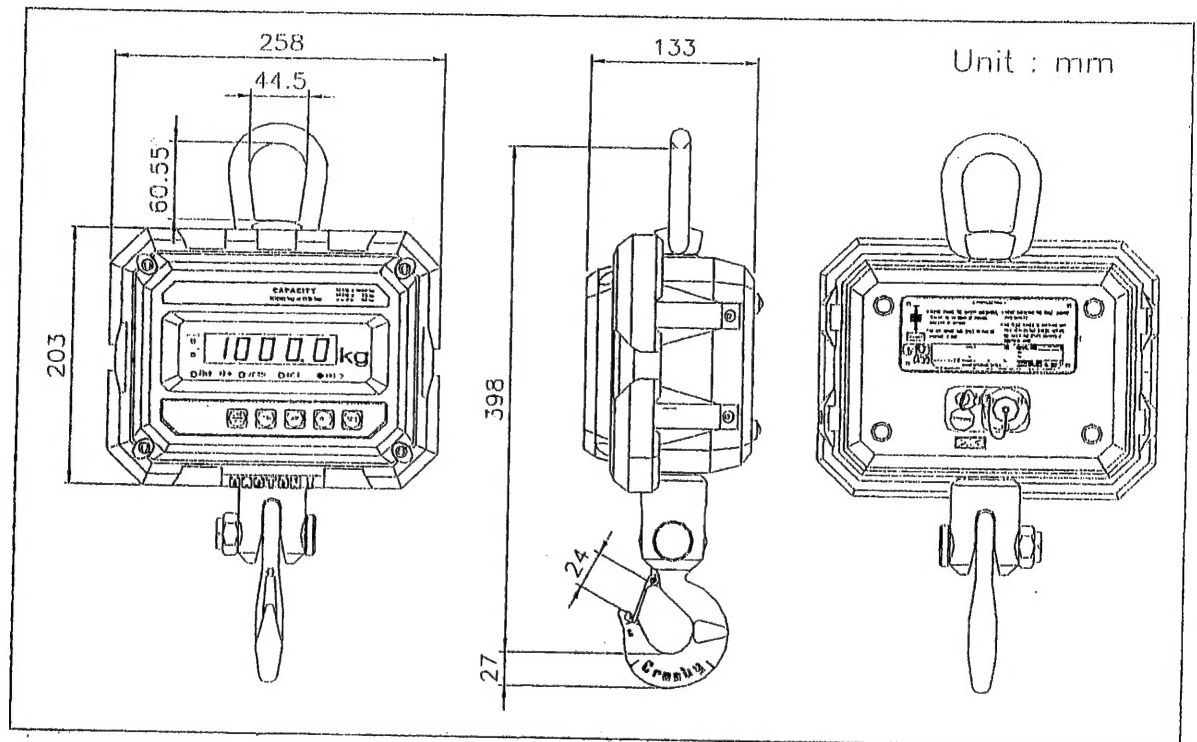
(2) 手動ホールド機能 ([HOLD] キーを押すことで実行されます)

- ① 不安定な物を計る時に、[HOLD] キーを押します。
[HOLD] が表示され、変動する重量値の平均値が表示されます。
- ② このモードを解除するためには、荷重を取り除くか、[HOLD] キーを押します。秤は、標準モードに戻ります。

7. 仕様表

	発光ダイオードタイプ(LED)	液 晶 タ イ プ (LCD)
表 示 方 式	5桁LED (字高 : 20.3mm)	5桁LCD (字高: 23mm)
表 示 ラ ン プ	電源、充電中、ローバッテリー、 ゼロ、ネット、ホールド	電源、充電中、ローバッテリー、 ゼロ、安定、ネット、 ホールド
使 用 温 度 範 囲	-10℃ ~ +40℃	
押しボタンスイッチ	オン/オフ、ゼロ、風袋、ホールド	
風 袋 引 き 範 囲	最大秤量迄	
ゼロ調整可能範囲	秤量の±2%以内	
バッテリー持続時間	58-75時間	150時間 (バックライト使 用時55h)
電 源	DC7.2V 2000mA バッテリー	
消 費 電 力	1.2W	0.5W
付 属 品	充電用アダプタ(電源:100/220VAC, チャージ電源:DC12V・1500mA)	

8. サイズとモデル名



型 式 名	秤 量	目 量	自 重
0.1THA	100 kg	0.05 kg	6.6 - 7.0 kg
0.2THA	200 kg	0.1 kg	
0.5THA	500 kg	0.2 kg	
1THA	1000 kg	0.5 kg	
2THA	2000 kg	1 kg	

9. エラーメッセージ／トラブルシューティング

エラー表示	原因	対処方法
CH01	内部RAMが消去されている	代理店及びメーカーにお問い合わせ下さい。
CH02	A/D変換部のロードセル 接続エラー	代理店及びメーカーにお問い合わせ下さい
CH03	ゼロ範囲が最大秤量の±10% を超えている	フックに何も吊り下がっていない か確認
OVER	重量値が設定した最大秤量値を 越えている	最大秤量値を超える荷重はかけない ようにお願いします。ロードセル 破損の原因となります。

10. 品質保証とアフターサービス

- 計量精度の保証上、1年1回以上の検査、定量分銅によるチェックをすることをおすすめします。
- 吊秤は、使用上大変便利ですが、その構造上、経年変化による金属疲労、変形等がおきやすい傾向にあり、切断事故などにつながる場合もあり、大変危険性があります。的確な判断と対応をお願い申し上げます。
- 機器の保証
機器納入日より1年間は下記に示す範囲にて品質を保証いたします。
 - (1) 本体・・・納入後1ヶ年以内
 - (2) バッテリー・・・納入後3ヶ月以内
- 保証の適用を除外するもの（修理費をいただく場合）
次に掲げる故障等につきましては、修理費をご負担願いますのでご了承下さい。
 - 故意、又は、過失による故障（過荷重や衝撃等）
 - 弊社の承諾無く改造や分解、取り外し等を行った場合
 - 取り扱い、又は手入れが不十分なため生じた故障
 - 地震、台風、水害等の天災及び、事故によるもの

☆産業用電子はかり全般製作 ☆産業用電子制御システム設計製作



株式会社

守 随 本 店

本 社 〒460-0022 名古屋市中区金山2-16-22
TEL(052)332-1181代表 FAX(052)332-1310
東京営業所 〒134-0088 東京都江戸川区西葛西6-21-13
TEL(03)5675-3621 FAX(03)5675-3620
工 場 〒454-0059 名古屋市中川区福川町3-1
TEL(052)361-1434 FAX(052)361-1613
URL <http://www.shuzui-scales.co.jp/>
E-Mail hakariza@shuzui-scales.co.jp